

令和3年度第3回地球温暖化対策部会ご意見一覧

項番	議題	主なご意見	対応方針
1	(1)次期府中市地球温暖化対策地域推進計画の施策の方向性について	例えば、東芝やNEC等が水素のモデル的事業の実施を支援するなどの、水素エネルギーを普及できるような施策を作ってもらいたい。	施策の検討にあたり、参考とさせていただきます。
2		資料3の（基本施策の2番目）について、基本施策の説明において「温室効果ガス排出量削減に効果的な再生可能エネルギー由来の」を削除して良いのではないか。	ご意見を参考に、計画の文章表現を検討いたします。
3		資料3の（基本施策の2番目）について、水素の認知度を向上させることが必要である。市民へ水素は怖いものではなく、将来必要な資源であることが伝わるような文言を計画に入れたほうが良い。	
4		府中や近隣市に水素ステーションが普及できるような施策ができると良い。	施策の検討にあたり、参考とさせていただきます。
5		具体的な活動の目標とつながるように基本施策やその説明の文章を決める必要がある。	ご意見を参考に、計画の文章表現を検討いたします。
6		基本施策の説明に記載する内容については、裏付けを取り計画期間で何かしら形になるように、施策とつながるよう記載してもらいたい。	
7		資料3の（基本施策の5番目）について、市内に及ぶ気候変動の影響は大きく暑熱等の生活面に関することと災害対応に関すること2つがある。簡単にまとめられるものではないと思うので、他の関係課と十分相談して、文章を作ってもらいたい。	
8		気候変動への対応として、気温を下げるために、芝生を増やしたり緑を増やしたりすることを推進すると良い。	施策の検討にあたり、参考とさせていただきます。
9		気候変動への対応として、災害時のエネルギーセキュリティの確保を環境基本計画においても謳っておいた方が良い	施策の検討にあたり、参考とさせていただきます。
10	(2) アンケート調査案について	問9について、項目のみ出すと市民が内容を理解できない可能性がある。そのため、1行で内容がわかるように説明を入れたらどうか。	ご意見を踏まえ、アンケート調査票を修正いたしました。
11		問21について、自由回答欄を加えてはどうか。また、「あなたの理想に最も近いものはどれ」ではなく、「わかりやすいキャッチコピーを付けるとしたらどれ」などの聞き方のほうが良いのではないか。参考として市の他の関連計画のキャッチコピーを掲載するとよい。	
12		問21について、キャッチコピーとして回答することは難しいため、キーワードでも良いことにすると回答しやすくなるのではないか。	
13	その他	基礎調査結果に対する指摘事項について、基礎調査に記載されている湧水量のデータは毎年の傾向と異なる値である。	西府町湧水については2006年～2019年度、瀧湧水については2010～2019年度の月別平均湧水量を掲載しました。
14		湧水の変化については、経年で湧水量を掲載すれば、傾向がわかるようになるのではないか。	
15		温室効果ガスのデータについて、環境省の「自治体排出量カルテ」のデータと、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」で算定したデータのどちらを用いるのが適切か、検討すべきである。	環境省の「自治体排出量カルテ」は簡易に計算されたものであり、実績値などを一部積み上げて計算しているオール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の方が地域性を反映していると考えられるため、オール東京のデータを用います。
16	用水路に関しては農業委員会も正確に把握していないため、農業委員会でマップは作成していない。地図上で、環境用水的な一本の線で示すと誤解を生むことになるので、掲載しない方が良い。	過去や現在においても、正確な用水路の地図は用意できないことから、掲載を行いません。	
17	かつての農業用水と比較することも大事かもしれないので、過去と現在の用水路の図を掲載すると良いのではないか。		
18	基礎調査報告書のP64(鉄道)について、府中市内には、15駅あると記載されているが、通常は分倍河原駅を1駅とカウントするため14駅となるため違和感がある。	ご指摘のとおり分倍河原駅は京王電鉄とJR東日本の共同使用駅であるため、分倍河原駅を1駅とカウントし市内の総駅数は14駅とします。	
19	公開する議事録は、要旨を記載することとした方が市民にとってわかりやすいのではないか。	事務負担等を考慮し、事務局の説明や委員の皆様のご発言など、会議全体の様子を知りたいという声があることから、これまで通り全文掲載とします。	
20	議事録については、冒頭に要旨を載せて、その後ろに全文を掲載するのが良いのではないか。		